

「ZUMBA」(西村)

今年のサッカーワールドカップ決勝戦は、メッシ率いるアルゼンチンとスペインが勝ち残り、ラテンパワーを感じました。そんな情熱の国スペインやアルゼンチンをはじめとするラテン文化圏には、人を明るく元気にする音楽やダンスがあります。私は一年前から南米生まれの ZUMBA (ズンバ) を楽しんでいます。ZUMBA とは、「上手に踊ることよりも、音楽を楽しみながら体を動かすこと」をコンセプトとしたダンスフィットネスです。インストラクターはセクシーでキレのある動きですが、私はどちらかというと盆踊りのよう。でも、間違えても、思うように踊れなくても、陽気なラテンのリズムに合わせて体を動かしているだけで、自然と笑顔になり、終わった後は「楽しかったあ!」という満足感でいっぱいになります。熊本地震のニュースを見ると胸が締め付けられる思いですが、まだまだ暑い日が続きますので、皆様もどうかお体をご自愛いただき、笑顔あふれる夏をお過ごしください。



知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識:【ビール、発泡酒、第三のビールの税率が一本化】

わが国の酒税は、酒類の製造方法や原料によって細かく区分されています。発泡性酒類についても「ビール」「発泡酒」、第三のビールと呼ばれる「その他の発泡性酒類」に分類されています。これらの区分は、原料である麦芽の使用割合や副原料、製法などで決まるため、その仕組みは非常に複雑です。こうした複雑な酒税体系の簡素化や税負担格差の是正を目的として、2020 年 10 月から段階的にビールの税額が引き下げられる一方、発泡酒と第三のビールは引き上げられてきました。そして最終ステージとなる 2026 年 10 月には、これらの税率が一本化され、350 ミリリットル缶換算で一律 54.25 円の酒税となる予定です。これまで各メーカーは税率差を踏まえた商品開発を行ってきましたが、税率の一本化によって今後は価格だけでなく、味や品質、商品の個性などが、より重視される可能性があります。今後の市場動向にも注目していきたいところです。



世界の偉人伝

今月の偉人:【ディケンズ】

チャールズ・ディケンズは、19 世紀のイギリスの小説家です。イギリス南部の中流家庭に生まれますが、父の浪費癖により破産、靴墨工場の児童労働者となり辛苦を舐めました。15 歳からジャーナリストを志し、24 歳で小説家として名声を手に入れます。代表作は「オリバー・ツイスト」や「大いなる遺産」。生き生きとした人物描写に、ユーモアとペーソスが特徴です。ベストセラーの「クリスマス・キャロル」は大衆にクリスマスの精神を定着させ、今でも世界中の人々に愛される名作です。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード:【once-in-a-lifetime】

8 月 12 日に欧州で日食が発生しますが、皆既食で時間が長いアイスランドとスペインでは観光客が殺到する見込みだとか。「一生に一度の出来事 (once-in-a-lifetime event)」だと思えば、混んでいても見に行きたいのでしょうか。“Don't miss this once-in-a-lifetime opportunity!” で「この千載一遇のチャンスを逃すな!」です。アイスランドでの次の皆既食は 2196 年 6 月 26 日ですが、前回の発生が 67 年前だったスペインでは 2027 年 8 月 8 日に再び皆既食が見られるそうです。

皆様のご感想をお待ちしております😊😊😊😊😊😊😊😊